

# 郷蔵米通信

10月号  
2018

佐見稲作研究会  
<http://gougura.main.jp/>

## 今年の収穫

一昨年よりも去年、去年より今年とだんだん激しくなる天候に振り回され、いい加減飽きたわ〜とボヤキがアチラコチラで聞かれる中、農家は黙々とやるしかないのです。前回ねずみに苗を食べられたヨシヒコさん、今年の対策はバッチリ！苗を守ったおかげで減収にならずにすみました。他にも去年「ばか苗」が多かったところは、今年は種籾の温湯消毒をしっかりとやったので立ち枯れもせず成長し、ちゃんと収穫できた田んぼもありました。この天候で去年のままだったら、、、  
度重なる台風で、田植えのときと同じくらいドロドロの悪条件の中コンバインを操るヒロユキさん。今年は機械が新しくなって5馬力増えました。おかげで立ち往生することなく刈り終わりました。コンバインが去年のままだったら、、、発狂してますね。0  
暴風は、稲の中にたくさん枝を飛ばしました。収穫した籾の中に混じった細かい枝は、籾すり後、色彩選別機で取り除きました。ライスセンターに毎日何十トンとも運ばれてくる籾。例年より余分な仕事量に「機械が壊れる〜！」とカズアキさんが発狂したのは言うまでもありません。他にも稲が氷に浸かってしまったところや、イネよりアイガモの体調管理のほうが大変やで！と、イワオさん言ったかどうかわからないけど、そのぐらい気温がおかしかったそれぞれの夏。

今年の忘年会は盛大にやりましょう！ あ、その前に収穫祭がありました〜。

ようやく天候も落ち着き、生産者も稲刈りが終わってやっとホッとできる時期になりました。これまでの荒れに荒れた天気。災害はもれなく佐見にも到来し、その都度対応に追われましたが、収穫量は無事予約数を確保できました。新米のお味はいかがですか？



暴風に木がなぎ倒され道を塞ぎ、幹の先端は田んぼの稲を押し倒しました。

## “収穫祭”のお知らせ

**11月11日(日)** 午前**10時**～午後**3時**  
小雨決行

**場所** くわ山結びの家 (駐車場は農機具倉庫前)

**持ちもの** My箸セット 芋掘りをする方は手袋など

**会費** 大人(中学生以上) 1600円 小人800円

米の試食、芋掘り、焼き芋、鴨焼き肉、鴨汁  
きなこづくり、餅つき、竹細工  
藁を使ったゲーム(景品付き)

NEW!!

お米をもっと食べてもらいたい！との思いから、郷蔵米のお米を湿式米粉にして、韓国のお餅を作りました！トック、トッポギ、カレットの3種鍋に入れたり、甘辛く炒めたり。収穫祭で試食できますよ!!

@sato\_kuranosuke も見てね!

